

(2) Recitation (TP 1~2)	25	<ul style="list-style-type: none"> • 暗唱できるまでくりかえし練習させる。 • これから学ぶ内容についての英文を聞いて音声と意味を結びつけて理解しやすくするためにOHP(絵など)を使用する。 • 1回目は教科書をみないでテープを聞いて内容をつかむようにする。 • 文字・音声・意味を結びつけるためのOHP(部分提示法)による音読の練習をさせる。 • 大切なところだけ説明する。 • 新出単語のスペリング等ドリルする。
3. 新教材の導入・展開		
(1) Oral introduction (TP 3)		
(2) Listening & Reading aloud		
(3) Explanation	10	<ul style="list-style-type: none"> • テープのあとについて教科書を読ませる。 • 短時間の投影(OHP瞬間投影法)を読みとり、英文を1題、意味を1題書かせる。(またはTP 5~6の方法で行う)
(4) Pronunciation Drill (TP 4)		
4. まとめ		
(1) Reading again		
(2) Check of understanding (TP 5~6)		

(2) 復習の段階 (本文内容の暗唱のためのTP——合成・分解法)

Lesson 21(1)の例 —— TP 1~2 ——

TP 1-1

This is
It is
There is in
.....

TP 1-2

our room
very
the room
.....

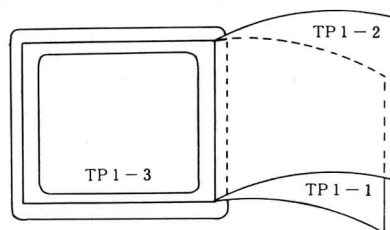
TP 1-3

living
large
a piano
.....

映像 1

This is our living room.
It is very large.
There is a piano in the room.
.....

図 1



合成・分解法では、次のような練習が考えられる。

- ① まず暗唱させる英文とその情景を表わす絵を準備する。
- ② TP 1-1~3を図1のように重ねて作成し、3枚のTPを重ねて、映像1で練習させる。
- ③ 次に、TP 1-1をとり、映像2で練習させる。
- ④ さらに、TP 1-2をとり、映像3で練習させる。